

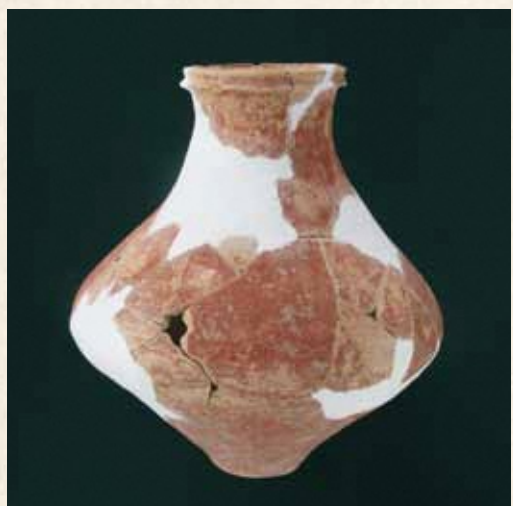
地域づくり「投稿ひろば」

上毛風土記 Vol.194 丹塗り土器

先月号で下唐原瀬戸口遺跡出土の大きな弥生土器を紹介しましたが、他にも珍しい土器が出土していますので紹介します。丹塗り土器とは、ベンガラなどの赤色顔料によって赤く塗られ、ヘラ状の工具で丁寧な表面を磨かれた祭祀用の土器です。ベンガラは、古くは縄文時代から使われた顔料で、「鉄さび」を主な成分とした赤色顔料です。そのベンガラで赤く塗られた丹塗りの弥生土器が二点、下唐原瀬戸口遺跡の溝跡から出土しています。写真を見ていただくと、土器の表面が赤く塗られているのが分かります。この二点の土器について詳しく説明します。

①は口径二十六・八センチ、器高二十二四・六センチ、底径十五センチを計る丹塗り土器の高坏です。坏身の器肉は薄く、口縁部は平坦で、脚部のはしにかけて緩やかな曲線で仕上げられています。外体部は丁寧なミガキ調整を施しますが、かなり器面剥離が目立ちます。暗い赤桃色をしています。

②は口径十一・一センチ、器高三十三センチ、底径六・六センチを計る丹塗り土器の壺です。口縁部に断面三角形の突帯を巡らせます。形は、頸部から胴体部にかけて弓状に大きく張り出し、同じ様に底辺部



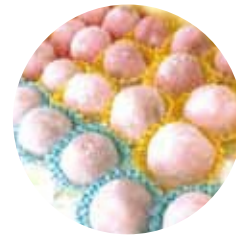
②丹塗りの壺



①丹塗りの高坏

へと収束します。胴体部分の最大径は三十センチです。器肉は薄く、外体部の頸部は縦方向に、胴体部は横方向にハケ目調整を施し、その後ミガキ調整をしています。全体に赤桃褐色をしています。この二点の土器は、先述の通り祭祀用の土器と思われませんが、普通の大きさで、特に大きいわけではありません。

教務課文化財保護係 矢野 和昭



和菓子作り体験

上毛町社会福祉協議会主催の「居場所づくり」事業とコラボして、和菓子作り体験を実施しました。今回は上毛町産のあまおういちごを使っていちご大福を作りました。参加した皆さんは家族へのお土産も作り、とても楽しい一日となりました。



●問い合わせ先 くまさんキッチン TEL 090-8401-1372(熊谷)

よしとみフランピングマルシェで演奏

3月20日(日)、山国川河川敷で開催された「よしとみフランピングマルシェ」で演奏しました。当日は雨も降らず穏やかな中、演奏することができました。コロナ禍でなかなか活動ができませんでしたが、多くの人で賑わう河川敷で久々に演奏でき、喜んでいただくことができました。今後も新型コロナウイルスの状況を勘案しつつ、徐々にではありますが、自主企画演奏など活動を再開してまいります。



●問い合わせ先 こうげ音楽倶楽部 TEL 080-5206-7659 (板敷)

子ども神楽を披露

1月16日(日)に下唐原どんど焼き、1月29日(日)にコモンパーク上毛彩葉にて上棟式、2月27日(日)にJR中津駅にて36ぶらす3という旅列車が停車中に、子ども神楽を舞わせて頂きました。どんど焼きでは女の子2人が神楽初舞台。少し緊張気味でしたが元気いっぱい舞うことができました。また、上棟式やJR中津駅での神楽という貴重な機会を頂き大変感謝しております。応援して下さいました皆様、関係者の皆様ありがとうございました。



●問い合わせ先 唐原子ども神楽 TEL 090-9601-3912(宮本)

松の苗木を植栽しました

3月12日(土)、吉岡雄熊山公園貴船神社において、吉岡自治会と協力し、緑の募金を活用した松の苗木の植栽を行いました。以前のような松林になるよう、今後も適切な維持管理を行っていききたいと思います。



●問い合わせ先 吉岡巨石塚保全グループ TEL 72-3248 (矢岡)

図書館だより

■図書館開館日のお知らせ
火曜日～土曜日 10:00～18:00
日曜、祝日 9:00～17:00
休館日/毎週月曜日、年末年始、特別蔵書点検
<http://www.koge-lib.jp>

げんきの杜図書館 TEL 72-1633

蘭の季節が始まる
が 始 まる
福 田 和 代

ふくだ かずよ
福田 和代【著】光文社(入荷済)

大ピンチずかん
鈴木のりたけ

すずき
鈴木のりたけ【作】小学館(入荷済)

おすすめ本		
子どものスマホ問題はルール決めで解決します	いしだ かつのり 石田 勝紀【著】	主婦の友社
#寂聴さん 秘書がつぶやく2人のヒミツ	せ お 瀬尾 まなほ【著】	東京新聞
光る海 新・酔いどれ小藤次22	さえき やすひで 佐伯 泰英【著】	文藝春秋
砂嵐に星屑	いち ほ 一穂 ミチ【著】	幻冬舎
ねこのラーメンやさん	こりり KORIRI【作】	金の星社

※新型コロナウイルス対策として、書籍の消毒を行っていますので安心してご利用ください。 ※すべて入荷済

環境ポスター入選作品



上毛中2年
やすなが きら
安永 煌

環境標語入選作品

忘れずに 自然は地球に
借りたもの

上毛中1年 やまぐち あいり
山口 彩里

そのゴミを 本当にそこに
捨てていい?

上毛中3年 しもむら くれあ
下村 紅葵

※学校・学年の表記は3月時点のものです。

地域おこし協力隊 退任挨拶

原野 貴洸さん

2019年に上毛町に協力隊として着任し、1年目は移住定住や町の魅力発信、2～3年目は道の駅しんよしとみで買い物代行サービスに携わるなど、地域に密着しながら活動しました。

魅力を発信すべくカメラを片手に町内を駆け回り、のどかな風景が広がる小さな町を盛り上げたい！と奮闘する地域の方々を地域おこし協力隊ならではの視点から発信できたかな？と思います。

「地域おこし協力隊」という肩書きでしたが、振り返ってみればたくさんの町の人に支えられながら過ごした3年間でした。任期は終わりますが、地元を愛する皆さんのことは忘れません。ありがとうございました。

